

一般社団法人宮崎県理学療法士会 第95回理事会議事録

1. 理事会の種類 第95回理事会
2. 召集年月日 2024年3月12日(火)
3. 開催場所 宮崎県理学療法士会事務局
4. 開催日時 2024年3月23日(土) 15時00分～17時19分
5. 出席者

| 役職名 | 出席【委任】 | 出席者氏名 |
|-----|---------|--|
| 理事 | 10名【4名】 | 中田、迫田、柚木、大森、吉良、貴嶋、高月、花田、上野、田上【湯地、竜田、常盤、平島】 |
| 監事 | 2名 | 門川、吉田 |
| 局長 | 2名 | 加藤、松澤 |
| 部長 | 3名 | 落合、藤岡、福永 |
| 事務局 | 1名 | 越智 |

定刻に至り、加藤事務局長より定足数の報告後、定款第36条1項に基づき理事会成立の旨を伝え、中田理事の挨拶の後審議に入る。

【報告事項】

- 1) 小児部Instagram開設準備ならびにホームページ掲載について
加藤事務局長より報告がなされた。開設準備をしている小児部のInstagramについて、宮崎県理学療法士会ホームページにバナーの設置を検討。トップページにバナーを設置する方向で準備を進めることが確認された。
- 2) 高年齢労働者就労支援モデル事業について
花田理事より報告がなされた。宮崎交通で実施した高年齢労働者就労支援モデル事業について、1名の運動指導希望者に対して指導を行ったが、満足のいく結果には至らなかった。令和6年度は日本タクシー協会に協力の依頼を行う予定。
- 3) 日本循環器理学療法学会の宮崎県開催について
花田理事より報告がなされた。2026年開催予定の同学会について、花田理事が大会長を務めることになった。参加者1000人規模にて、宮崎県(会場はシーガイア)での開催を予定している。同年に宮崎での九州理学療法士学会の開催も控えているため、運営スタッフを含め検討が必要。大会側との調整を行いながら準備を進めていくことが確認された。

4) 九州ブロック士会長会議の報告

中田会長より報告がなされた。3月23日に令和5年度第3回九州ブロック士会長会議が開催された。7月に開催予定の九州理学療法士サミット（九州ブロック各種担当者会議）では、同日の同会場にて九州ブロック士会長会議、事務局長会議、学術担当者会議、災害対応担当者会議、管理者ネットワーク会議、職能関連担当者会議の開催を予定している。各会議に県代表として召集があるので、その際は宮崎より人員を選出することになる。また、協会員向け新保険制度導入について、日本理学療法士協会会長室の岡本室長より説明があった。詳細については各県への通知の際に確認してほしい。

【審議事項】

1) 令和6年度「宮崎県医療功労者知事表彰」候補者の推薦書について

加藤事務局長より説明がなされた。宮崎県福祉保健部より候補者の推薦依頼が届いている。推薦者は1名となっているので、浜口相談役、武田元会長の順で推薦を調整する。調整は吉田監事が中心となって行うことで承認された。

2) 支払規則（支弁細則）交際費に属する費用支弁について

門川監事、加藤事務局長より説明がなされた。会費制の意見交換会等への出席について、交際費管理規程と支払規則（支弁細則）の案を作成。支弁の金額やその対象、年間の上限額などについて協議がなされ、令和6年4月1日より施行することで承認された。

3) 宮崎県理学療法士会組織図の変更について

加藤事務局長より説明がなされた。組織図の変更について、提出議題②の役員変更を含め承認された。

4) 日本理学療法士協会60周年記念誌企画「都道府県理学療法士会の歴史」について

加藤事務局長より説明がなされた。日本理学療法士協会60周年記念誌企画において、日本理学療法士協会事務局総務課より都道府県理学療法士会の歴史を紹介（各士会1ページ）する旨の連絡があった。アンケート等への回答については上野理事と事務局が中心となって対応することが確認された。

5) 提出議題

① 宮崎県理学療法士会入会金の廃止、シニア割、育休割の導入について

迫田副会長より説明がなされた。県士会の年会費について、全国的にみても入会金を徴収していない県が多く、シニア割や育休割については半数以上が導入して

いる現状にある。当士会でも入会金の検討と割引制度の導入が必要と考える。審議の結果、宮崎県理学療法士会への入会金の徴収は廃止、60歳以上の会員についてはシニア割として年会費 2,000 円、育休割も年会費 2,000 円とすることで承認された。育休割については、日本理学療法士協会のシステムと連動させることが確認された。上記割引制度の導入は令和 7 年度の会費より適用の予定。

② ブロック局、局長、部長変更について

上野理事より説明がなされた。ブロック局の役員変更について、ブロック局長を前原誠氏から石川博隆氏（株式会社コモンズ）、宮崎市郡北部ブロック部長を石川博隆氏から日高悟氏（かいクリニック）、児湯ブロック部長を櫻井清君氏から関屋幸平氏（川南病院）、都城市郡ブロック部長を福永誠司氏から西山和弘氏（藤元総合病院）へ変更の予定。

審議の結果、ブロック局長ならびにブロック部長の変更について承認された。また、診療報酬対策委員会については、吉良理事が委員長を兼任することが確認された。

③ 宮崎県理学療法士会人材バンクの設立について

上野理事より説明がなされた。士会各事業における運営スタッフ等について、人材バンクを設立することで依頼を行いやすい環境を整えたい。Google フォームを用いて会員の意向を収集し、運営スタッフのマッチングを効率良く行うことができると考えている。

審議の結果、フォームの質問内容を再検討することで継続審議となった。

【その他】

1) 出張命令書と出張復命書の電子化について

加藤事務局長より説明がなされた。前回理事会にて継続審議となっている出張命令書と出張復命書の電子化ならびに業務効率化について、スプレッドシートに入力する案を作成。

審議の結果、記載すべき事項などの確認がなされ、来年度より運用を開始することが承認された。また、旅費規則に記載の金額等が現在の状況に合っていないことが指摘され、内容を日本理学療法士協会の規程に沿って変更することも確認された。

2) 宮崎県老人保健施設協会の理事選任について

吉良理事より説明がなされた。宮崎県老人保健施設協会から当士会より理事 1 名を推薦してほしいと相談があった。正式な依頼は後日届く予定。

審議の結果、すでに内諾を得ている貴嶋理事を推薦することで承認された。

3) 学術支援研修会の開催ならびに準備について

松澤局長より説明がなされた。宮崎県理学療法学会の演題エントリーや学術誌への投稿数を増やすことを目的に、来年度から学術支援研修会の開催を予定している。演題エントリーの時期も考慮し、4月からの研修会開催で準備を進めたい。

審議の結果、学術支援研修会の開催ならびに準備を開始することについて承認。事業計画に沿って進めることが確認された。

4) 会員異動等について

名簿の確認後、会員異動について承認された。

5) 次回理事会について

令和6年5月11日(土)15時から理事会(拡大)を開催予定。詳細については事務局より後日連絡の予定。

その他の予定として、令和5年度事業についての監査を4月27日(土)9時より事務局にて実施予定。定時総会については6月23日(日)に開催の予定。

議事録署名人として議長及び理事を選出し、17時19分に散会した。

上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人これに署名(記名押印)する。